

会議録（１１月定例会）

会議の名称	令和７年１１月 教育委員会会議定例会
開催日時	令和７年１１月１４日（金） 開会 午後３時３０分 閉会 午後５時３７分
開催場所	飯能市立博物館 学習研修室
議長氏名	教育長 中村 力
出席委員	五江渕 幸子（教育長職務代理者） 宮内 保行 大澤 修 半田 収
説明者の職・氏名	教育部長 吉田 昌弘 財務部長 吉澤 享 教育部参事兼学校教育課長 福島 真実 教育総務課長 宮崎 健司 学校教育課副参事兼教育センター所長 大澤 章孝 学校教育アドバイザー 青柳 義久 生涯学習課長 木村 由里子 生涯学習課公民館管理担当課長 熊澤 志津代 スポーツ課長 青山 一喜 図書館長 紫藤 悦子 博物館長 尾崎 泰弘
会議の公開・非公開	議事の議案第３５号については、市として審議中の案件であること、議案第３７号については、個人情報が含まれていること、議案第３８号については、人事案件であるため非公開とした。
傍聴人の有無	０人
書記	教育総務課教育委員担当主事 小川 遼

議題及び議事の概要

議事日程及び主な議題、議事については以下のとおり

- 1 開会
- 2 前回会議録の承認
- 3 会議録署名委員の指名
- 4 教育長の報告
- 5 報告
 - (1) 令和7年飯能市表彰の受賞者について
 - (2) 令和8年成人式～二十歳の祝い～の開催について
- 6 議事
 - 議案第35号 令和7年度飯能市一般会計補正予算(第3号)教育費(案)について
【原案のとおり可決】
 - 議案第36号 飯能市教育センター設置及び管理条例の一部を改正する条例(案)について
【原案のとおり可決】
 - 議案第37号 奨学金の貸与について
【原案のとおり可決】
 - 議案第38号 県費負担教職員の人事について
【原案のとおり可決】
- 7 協議
 - (1) 令和8年度教育委員会主要事業計画(案)について
- 8 その他
- 9 次回開催について
 - 12月定例会 令和7年12月19日(金)午後3時30分
- 10 閉会

4 教育長の報告

別紙資料により、教育長、教育部長及び各所管課長から報告があった。

【教育長の報告についての質疑、意見及び答弁】

委員	<p>学校教育課のところで、美杉台小学校と加治中学校の学校訪問に行かせていただきました。教職員の皆様がこどもと向き合いながら熱心に取り組を進めている様子が確認でき、また、教員とこどもとの良好な関係が学習効果の向上につながることを実感しました。学習への意欲が高まる様子も見られました。今後も、管理職の先生方が教職員を支え、指導しながら実践の効果を高めていくことを期待しています。また、教育センターにおいて2年次教員を対象に、学級経営において大切にすべき点を扱う研修が実施され、ここで学んだ内容が教員としてのキャリアの中で早い段階から活かされていくものと考えています。このような取組を着実に積み重ねていることが、飯能の教育の強いところだと感じました。</p> <p>次に、スポーツ課のところで、新人ホッケー大会に参加しました。スポーツを通じて、競技者、参加者、そして大会を支える関係者が、互いに笑顔で元気になっている様子が見られ、とても爽やかな気分になりました。スポーツ課が目指す方向性が、市民の皆様はもちろん、他市町村や他県からの参加者にも伝わっていると感じました。大会の準備や運営にあたり、多くのご尽力があったことがうかがえます。お疲れ様でした。</p>
教育長	<p>他に質疑はございますか。</p>
委員	<p>私も11月10日(月)に学校指導訪問として原市場中学校を訪問しました。今回は初めて、いわゆる諸帳票、帳簿の確認の場を見させていただきましたが、紙媒体が依然として多いことが印象に残りました。各校で事情があり、徐々に改善が進んでいる部分もあると思いますが、紙の量の多さは課題として感じたところです。また、出勤簿については、教員、事務職員に続いて、教頭が入れるという具合に三段階で処理されており、その過程で差異が生じてしまうケースがあることが分かりました。三者で分担している背景には理由があると理解していますが、効率化や時間短縮、業務負担の軽減に</p>

	<p>つながる改善の余地があるのではないかと感じました。</p> <p>一方で、教員とこどもの距離感は非常に良好であり、教育活動において有意義な関係が築かれている様子もうかがえました。今回の訪問で得られた点が、今後の学校運営に活かされることを期待します。</p>
教育長	他に質疑はございますか。
委員	<p>図書館関係では、本のリサイクルフェアが実施され、大変有意義な取組であると感じています。今回、全体の約 66 パーセントの資料が市民の皆様に持ち帰られたとのことでした。どのような種類の資料が特に人気であったのか、可能であれば教えていただければと思います。分かる範囲で結構ですので、お願いいたします。</p>
図書館長	<p>提供している資料につきましては、所蔵が難しい寄贈資料をリサイクルフェアに回しているほか、比較的発行からの期間が短い雑誌類が多くを占めています。そのため、どの資料が特に人気で、どの資料が残ったのかについては、現時点では把握できていない状況です。</p> <p>来場された方は、親子世代から年配の方まで幅広く、それぞれの世代や関心に応じて資料を持ち帰られているものと考えています。お一人 10 冊を上限にお持ち帰りいただけるため、具体的な内容については確認できていない点につきまして、ご理解いただければと思います。</p>
委員	<p>全国学力調査では、家庭に本がない世帯が増えているという結果も示されていたところですが。こうした状況を踏まえ、今回の取組を活用し、多くのこどもたちが読書に触れる機会を持てるようになることを期待しています。今後も引き続き、取組の推進をお願いいたします。</p>
教育長	他に質疑はございますか。
委員	<p>公民館のところで、10 月 29 日（水）に「名栗街道 3 きょうだい」の取組として秩父を歩いたということですが、活動</p>

公民館管理担当課長	<p>中の熊対策の状況について伺います。</p> <p>毎年継続して実施しており、今年度が最後の開催となります。参加者は普段からハイキングなどを行っている方が多く、鈴の携行、単独行動を避け全員で行動するなどの安全対策が講じられているものと考えております。</p>
委員	<p>私も何度か回っていますが、今回巡っているのは熊の目撃情報はあまりない地域です。活動場所の選定にもその点が考慮されていたものと思われます。今後も、秩父での取組をぜひ活用していただければと思います。</p>

5 報告

(1) 令和7年飯能市表彰の受賞者について

資料により、教育部長から報告があった。

(2) 令和8年成人式～二十歳の祝い～の開催について

資料により、生涯学習課長から報告があった。

6 議事

議案第35号

令和7年度飯能市一般会計補正予算（第3号）教育費（案）について

【非公開のため記載せず】

議案第35号は原案どおり可決した。

議案第36号

飯能市教育センター設置及び管理条例の一部を改正する条例（案）について

議案第36号は原案どおり可決した。

議案第37号

奨学金の貸与について

【非公開のため記載せず】

議案第37号は原案どおり可決した。

議案第38号

県費負担教職員の人事について

【非公開のため記載せず】

議案第 38 号は原案どおり可決した。

7 協議

(1) 令和 8 年度教育委員会主要事業計画（案）について
資料により、各課（所・館）長から報告があった。

8 その他

資料により、財務部長から報告があった。

【財務部長からの報告についての質疑、意見及び答弁】

委員	丁寧なご説明をいただき、ありがとうございました。限られた予算を効果的に活用するためにご尽力いただいていることについて、あらためて敬意を表します。その中で、「安心・安全」というお言葉を示していただいたことは、とても救いになりました。引き続きご負担も多いかと思いますが、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。
教育長	他に質疑はございますか。
委員	これから先、歳入が増えれば望ましいと思いますが、現状を踏まえると、今後 5 年、10 年といった将来をどのように見込んでいるのか、お考えを伺いたいと思います。
財務部長	<p>現状を事実として申し上げますと、現時点で明るい見通しを示すことは難しい状況にあります。市税収入については、今後 5 年程度の見通しを立てておりますが、ほぼ横ばいで推移し、急増が見込める状況ではありません。一方、福祉関係の扶助費については、2040 年頃まで増加が続くとされており、右肩上がりで増大していくことが想定されています。</p> <p>また、飯能市の特性として、公債費、いわゆる借入金の返済があります。旧名栗村との合併特例債を有効に活用してきましたが、その償還が令和 2 年度にピークを迎え、これを含め、令和 6 年度の一般会計では約 30 億円を公債費として支出しています。この規模は、今後 5 年程度は継続すると見込まれており、削減が難しい経費となっています。これらを考慮すると、今後 5 年間程度は厳しい状況が続くという見通し</p>

	<p>です。</p> <p>その中で、私たちが進めなければならないのは、委員のご指摘のとおり、歳出抑制の観点を踏まえつつ、企業誘致など将来の財源確保につながる取組です。産業振興課では、利用可能な土地の活用を含め、優良企業の誘致に向けた取組を進めています。これにより、固定資産税や法人税などの増収につなげていきたいと考えております。ただし、立地後すぐに税収が増加するものではなく、一定のタイムラグが生じるため、楽観的な見通しを示すことはできませんが、引き続き粛々と進めてまいりたいと考えております</p>
--	---

委員から、以下のとおり意見があった。

【委員からの意見及び答弁】

委員	<p>博物館のホームページを拝見したところ、「That's きっとす」という企画が掲載されており、費用をかけずに実施できる点も含め、大変有意義な取組だと感じました。職員の方が、自然や歴史について、図や写真も交えて分かりやすく紹介されているもので、以前は「That's 郷土館」として発行されていたものと伺っております。</p> <p>このコンテンツをホームページだけに掲載しておくのは、ややもったいない印象もあり、毎月発行されていることから、博物館内のどこかに拡大掲示するなどして、「ご興味のある方はホームページもご覧ください」といった形で紹介していただけると、来館者にとっても楽しめるのではないかと感じました。</p> <p>ちなみに、8月号は「天覧山で見られるクモの紹介」、9月号は「知っていますか？ 記念日の起源～空の日と航空日～」、10月号は「中居村のお殿さま、旗本山田家」といった内容で、博物館長も多く執筆されています。こうした形で発信を広げていただけると、より多くの方に親しんでいただけるのではないかと考えております。</p>
博物館長	<p>ご意見をいただき、ありがとうございます。ご指摘の点を踏まえ、館内での掲示など、より多くの方にご覧いただける形を検討し、取組を進めてまいります。ありがとうございました。</p>